|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 第16回運営懇談会報告書 | | | |
| 開催日時 | | | 平成28年4月24日（日）10：30～12：00 |
| 場所 | | | 7階デイケア |
| 参加者 | | | 入居者家族様17名、柏ホーム長、古川ﾏﾈｰｼﾞｬｰ、大下介護職員、豊島介護職員、大澤介護職員、川村介護職員、奥村看護師、風早ケアマネージャー、西岡機能訓練士、迫田相談員、山田相談員 |
| ・開会の挨拶  柏ホーム長  おはようございます。本日はお忙しい中、来所して頂きありがとうございます。  皆様には、日頃から私どもの運営に対してご理解して頂きありがとうございます。  本日は、前半に10月から3月までの活動の取り組み報告を行ないたいと思います。27年度は職員の人員欠如に苦戦していました。  後半に先日実施させて頂いたアンケートQ＆Aについての回答を行ない、最後に質疑応答を行ないたいと思います。  本日は、12:00までの長丁場になりますがよろしくお願い致します。 | | | |
| 議題1 | | ガーデンハウスの取り組みについて | |
| 緑井ガーデンハウスの活動報告  平成27年度の前半は11月に一度報告していますので今回は割愛しています。  10月  食事についての取り組みを行いました。入居者様が食べたい物を聞かせて頂きながら提供したり、一緒に作る事にも取り組みました。  入浴に関して、入浴剤を使用したりして変化をつけるなど行いました。  アニマルセラピーに来ていただきました。  10月後半には、秋のふれあい会を行い、地域の方・短大の方などにボランティアをしていただきました。地域の方にも声をかけさせて頂き、参加して頂けるようにしました。  11月  運動会を開催しました。午前と午後に分かれて対抗戦を行いました。  特別養護老人ホーム春日野園に足湯ができるスペースがあり、入居者様と共に行きました。  12月  クリスマス会を行いました。家族様にもコーラスに参加して頂きました。  また、クリスマスケーキを購入するのではなく、入居者様と共に意見を出しながら作成しました。  外部ボランティアを呼び、もちつきに参加していただきました。  1月  アニマルセラピーがあり、猫のフクちゃんが来てRCCのテレビの取材が来ました。  お正月はおせち料理を提供しました。  新年会等でも正月気分を味わいました。習字が得意な入居者様にお品書きを書いていただいたりして、役割を持っていただくようにしました。  2月は、節分を実施しました。  3月は、ピースフラワープロジェクトの一環で、事業所で花を育てています。ピースフラワープロジェクトとは、幼稚園や事業所などで花を育てて、フラワーフェスティバルに持っていき、花の塔に飾られます。  花見に参加して、外出と外食を共に行い楽しまれました。  委託業者に依頼して寿司バイキングを開催しました。 | | | |
| 28年度の活動スケジュールについて  5月に初夏のふれあい会、6月はフロアレク強化月間にして競い合っていただきます。  8月には納涼祭、11月にはマグロの解体ショーをデイケアと共に計画しています。  フロア単位や全体での行事を行いながら、個別の単位でのレクの実施をしていきたいが、まだまだ実施できていないのが現状です。  家族会に関しても、年2回を計画しています。皆様からのアンケートから「認知症」について行うとともに、緑井ガーデンハウスの取り組みのひとつである「生活リハビリ」についても計画しています。 | | | |
| 介護職員の採用状況について  サカグループ内で、平成27年度はくちた園立ち上げにガーデンハウスから経験のある職員が抜けた後、職員募集を行い、経験のある職員が入ったがその後入職が少なく定着せずに、ご家族様、御入居者様に迷惑をかけました。平成27年度は介護職員看護職員合わせて40名だったのに対して、平成28年度は45名に増やしていく予定です。  私共のところでは、職員育成プロジェクトとともに職員定着プロジェクトも実施しています。職員定着プロジェクトとして、メンター制度を導入しています。新人職員に対して、寄り添うように先輩スタッフが付き新人を育てていきます。グループ内でケアコンテストの開催を行っています。代表者を決めてそのスタッフを周囲の職員が支える事で、介護の技術を競うものです。その中で、上位2名に関しては、広島市が行うケアコンテストに参加しました。6階職員の藤原さんが優勝という結果を残しています。こちらもテレビの取材が来ていました。  職員定着プロジェクトとしては、サークル活動、懇親会の実施、有給の取得を勧めています。  次は職員研修についてです。  大きく分けて、内部研修と外部研修を行っています。また、経験年数によって階層別の研修を実施しています。全体の研修として、個人情報の保護について、虐待についてなどの倫理綱領研修を行っています。  ガーデンハウスは第三者評価の実施も行っています。今年の6、7月に行う予定です。依頼している所で受けてくれるか返答を待っています。実施ができるとなれば、家族様のもとにアンケートが行き、答えて頂く形になります。アンケートが行きましたら、答えて頂き送付をお願いします。受けるとなりましたら、ご家族様にお知らせをさせて頂きます。  ※後日、評価機関より評価の実施は出来ないとのことで、この度は見送ることとなりました。 | | | |
| 議題2 | 満足度調査の集計結果と回答について | | |
| 食事・食事介助について  量の調整をして欲しい、柔らかすぎるように思います。レベルを変える事はできないでしょうか？の質問について  栄養士に確認したところ1日に摂るカロリーがあり量を少なくすれば、ゼリーなどで補って欲しいとのことでした。しかし、入居者様がしっかりと動かれて、お腹が空いたような状態では無ければ、様子に合わせてもよいと思います。柔らかさについては、職員の中で見ながら、Nsとも相談しながら行いたいと思いますが、見る目が偏りがちなので、ご家族様が来られた時にお気づきの事があれば、教えて頂きたいと思います。  朝目覚めが悪く、朝のヨーグルトが残り、昼食時にゼリーと共についてくる事がある。おやつにまわす事はできないか？の質問について  食べる事ができなかった時は10時や15時に提供できるようにしていきます。 | | | |
| 排泄について  時々臭いますとの意見について  みんなが集まる場に出る時に自分が臭うとなったらどんな気持ちか職員の中で再度考えていけるようにします。自分でトイレに行かれる方に関しては、どのくらい出ているかなどが確認できないので、確認できるようにしていきたいと思います。排泄する事がお一人で出来なくなった場合はケアプランの中に入れて検討していきたいです。トイレに行くペースもこちらのペースではなく、ご本人のペースで行きたいと思います。パット交換の際に出ていなければ、次回に行う時間を少し早めるなど指導します。 | | | |
| 入浴について  入浴後頭の地肌に汚れがあり、足の爪を切って分かったが指の間が洗っていない事があったとの意見について  自分で洗身される方であってもきちんと洗えているか、しっかりと乾いた足で靴下を履いているかなど確認するようにフロア会議で挙げて話を行います。自分で行える方でも、床が濡れているので滑っていないか、浴槽はしっかりと跨げるかなど確認するためにのぞかせて頂く事があります。  広くて寒いと言っているとの意見について  入浴される前に換気扇を切り、シャワーを流して浴室を温めるなどし、羞恥心にも配慮していきたいと思います。 | | | |
| 更衣について  体臭が気になるとの意見について  入浴は3回、身体状況に合わせて2回実施しています。入浴以外でも、更衣をしていこうと思います。汗をかく方であったら、一緒に身体を拭くなどしていきたいと思います。  空調の部屋にいるので、外の気候がわからず、その季節にあった服装をしていないことがあるので、職員さんに気づいて声をかけて欲しいとの意見について  今の季節がなんなのか、何月なのかわからなくなる事があるので、職員と話をする中でも今が何月か話をしたり、壁に季節感のある物を作ったりしていきます。また、入居者様がご自分でタンスを開ける方であれば、よく開ける所に季節の服をいれておき、あまり開けない所に、季節の物ではないものを入れるなど配慮していきます。 | | | |
| 掃除について  職員がシーツ交換の時に掃除を1回行い、業者が1回行います。しかし、出来ていないことがあるので、職員には、掃除機を行う時はベッドの高さをあげて行うように指導しています。また、掃除機だけではなく、モップを使って掃除していけるようにもしたいと思います。  エアコンの年2回しているが、きちんと出来ていない事があります。エアコンを使わない今の時期に、フィルターの掃除を掃除していきます。  トイレの掃除は、毎日行えている階とそうでない階があるようなので、訪室した際にトイレも見るようにします。 | | | |
| サービス計画について  専門的な立場でケアプランを立てて欲しいとの意見について  他職種から意見を聞きケアプランをたてています。  入居時は説明があったが、その後は無いですとの意見について  ケアプランは介護認定の有効期間に合わせて作成しています。1年に1度は見直しを行い、変更があるようでしたら、説明させて頂きます。  家族としては、本人に頑張ってリハビリを行って最後の時まで自分でトイレなどに行ってほしいのですが、本人は90歳以上になって、何ももう頑張りたくないと言っています。その気持ちもわからないわけではなく、したくないならそれでも良いかなと思っていますとの意見について  ご本人様の気持ちとご家族様の希望と折り合いがつく所を見つけてケアプランに反映したいと思います。  家族は知っているが、本人は知らないと言っているとの意見について  ご本人様のもカンファレンスに参加して頂くようにしていますが、ケアプランを渡していませんので今後は希望される入居者様に反映お渡しさせて頂きます。  物を作ったり、描いたりと本人がするといえばやらせてもらっていると思いますとの意見について  レクリエーションなどにお声をかけさせて頂き、提供を行っています。今後も様々なレクリエーションが提供できるようにしてまいります。 | | | |
| 機能訓練計画書について  　膝の痛みを軽減できるリハビリを実施して欲しいとの意見について  Nsと相談しながら、リハビリ機器のホットパックで膝の痛みの軽減を行なっています。  　屋外歩行をして欲しい、施設の周りを歩いてほしいとの意見について  現在リハビリ助手の方が施設の周りを歩くことを実施しています。個別リハビリの中でも本人様の状態を見ながら変更して実施していこうと思います。  　好きなことが分からない人なので、簡単なストレッチ体操などを少しでもやってもらいたいとの意見について  週2回リハビリの職員が各階に回り体操を実施しています。その他の曜日でも介護職員が体操を実施していますので、お声を掛けさせて頂き、参加して頂けるようにしたいと思います。  　足腰が弱くなってきているので、筋力強化希望、機能が衰えないように生活の中で極力歩かせるように声をかけてもらいたいとの意見について  介護職員、Nsと共に情報共有を行ない、身体を動かして頂けるようにしたいと思います。また、ご本人様にも居室で出来る運動を提案させていただきたいと思います。  　個別の事柄も多くあるので、来所された際にお気軽に声をかけて頂ければと思いますのでよろしくお願いします。 | | | |
| 職員について  挨拶を家族にはよいですが、本人にしない人もいると聞いていますとの意見について  接遇で、言葉がきつい職員に対しては、柏ホーム長より、指導をしています。ベテランであっても新人であっても、仕事をする上での立場をもう一度考えさせ、指導していきたいと思います。  忙しそうなので声をかけられないとの意見について  事務所の方で声をかけて頂きたいと思います。職員にも、ご家族様が来所された時には職員の方から「気になる事は無いですか？」と声を掛ける様にしたいです。 | | | |
| 行事について  なるべくマンネリとならないようにしていますが、すべての入居者間が楽しめる事ではないと思いますので、その際は個別での企画を計画して実施します。車いすの方であっても、どういった形であれ希望を叶えていきたいと思います。レクリエーションでこういったことがやりたいという意見を聞いていきたいと思います。その際は、ご家族様にもアンケートを行うと思いますので、ご協力ください。  本人の不満は、職員さんがマニュアル通りの対応で、人間性のあふれる冗談の言い合える付き合いが少ないと感じているのだと思います。もっとフランクに対応されてもOKではないかと思いますとの意見について  職員の中では、馴れ合いになってはいけないかなとセーブをしているのだと思います。コミュニケーションを行う上で、馴れ合いにならないようにしながらも、心と心が通じ合えるコミュニケーションを行っていきたいと思います。  まだまだ直さないといけない所があり直していきますので、面会に来られた際に、お気づきの事があれば言って下さい。宜しくお願い致します。 | | | |
| 議題3　質疑応答  母が3月から入居し、介護の大変さは見ていてわかります。介護職員の定着について話をされたが、45名で100人を見るという事は少ない様に思えるのだが、何人が適正だと考えているのか聞きたい。  ➡制度の話になりますが、3対1の割合でみるという事があります。介護職員、看護職員合わせての割合でありますが、48名の職員人員を狙っています。他の施設、特養や老健では夜勤1名だが、ガーデンハウスは広いので全館を見るフリーの職員をつけてみており、なるべく適正な人数で見るようにしています。また、各階10名前後の配置にしたいと考えています。  去年の離職率は20％であり、今年は15％にしたいと思っています。  職員がよく変わるので、仲良くなっても変わっている事がある。新しい職員とまた一から関係性を作ることが年齢を重ねると難しくなっている。同じメンバーでいて欲しいです。  ➡こちらに関しては、職員に対して柏ホーム長から謝りました。今年は計画よりも上に計画をしています。  家族からの要望などは言わせてもらっているが、職員さんからの要望はありませんか？  ➡入居された方には、いろいろな背景があると思います。前向きに来られる家族様だけではなく、来られない家族様もいます。来られない家族様が来られるように取り組みたいと思います。職員はどうやっても第三者の立場であります。主役である入居者様のために、ご家族様から情報収集させて頂きたいです。情報を集めた中で、じゃあこうやってみようという形でいきたいと思います。お互いに言い合えるようしていきながら、入居者様ができること、やりたい事を共有していきたいと思います。  グループに4つの施設があるが、入居者からすれば、自分の家族が入っている施設が気になります。慣れた職員が異動となっている。協力の説明はあったのか？また、今後も施設を増やすという事は増えるのか？  ➡今動いている範囲で答えます。くちた園ができた時に、予定よりも職員が集まらなかった。それで、春日野園とガーデンハウスの中から選ぶ事となり、ガーデンハウスの方が職員の育成ができていたので、異動となりました。  地域に貢献する為には、大きな事業所がないとできません。グループホームは認知症の方が入り、地域での認知症の受け皿となります。小規模多機能施設は、登録制となります。こちらでは通い、泊まり、訪問が可能で、本人の状態に併せてできます。しかし、登録制なので、他の事業所を利用する事ができません。今後、より地域でお年寄りを見る、在宅で見るには小規模多機能施設が必要となります。小規模多機能施設は決まりごとがあまり決まっていないため、グループで作り、率先してルール決めをしていきたい。老老介護の最後の砦として、小規模多機能施設があります。  グループとしても地域密着型で行うつもりです。予定では、11月に落合の方で開所予定です。3月から工事が始まっています。今後は緑井、くちた、祇園長束のそれぞれの地区に小規模多機能施設を作る予定です。  国の方針として、在宅で看取る様になってきています。病院に入院して退院しても家族は何もできない。そのような事に対して在宅看護があります。自分の死に場所がなくなりつつあり、地域で出来る事を造っていかないといけません。現状は、広島市はあまり進んでいません。  なので、地域の方に出ていく形を作っています。落合の施設に対しても、職員の異動はなく、地域の方を採用していきたいと思います。  緑井病院で内科医の専門がいない事に関しては、どのように考えているのか？  ➡主治医の件で迷惑をかけたご家族様もいらっしゃるのですみませんでした。内科医のDrの不足もありまして、週二回大朝の方に行っているDrと特養を診ているDrがいます。  主治医である外科の呑村Drは総合診療という形で行っていますが、Drとご家族様の考えが異なる事があります。外部の内科医の受診も考えていかなければいけないが、主治医の呑村Drが情報を一番持っていると思います。なかなか内科医が主治医となる事は難しいです。  父の介助は大変ですか？人によっては、家族の方が不安になる事があります。  ➡本人様も足をしっかりと使って下さるので大変ではないですが、職員みんなで統一した介助ができるようにしていきます。  いつも良くしてもらっています。母が夜に最近叫んでいてすみません。  ➡叫ばれている時には、しっかりとお話を聞かせて頂きながら介助をさせていただきます。  冬の風呂場のお湯の調整方法を教えてください。  ➡標準温度41℃、42℃にしており、そこからご本人様の要望でお湯を足して調整していますので、今後も気持ちよく入浴できるようにして参ります。 | | | |
| ・閉会の挨拶  本日は、お忙しい中来ていただいてありがとうございました。今後は、職員の力量に差がありすぎるので埋めていく事を進めていきます。また、職員を定着させガーデンハウスで長くでも勤めてもらえるようにしていきます。課題である接遇に関しては、グループの中でも課題となっていますが、ガーデンハウスが一番いいねと言われる様にしたいと思っています。  6、7月に第三者評価を受ける形になれば、結果をまた送付させて頂きます。  ありがとうございました。 | | | |